



ID: 1414

科目名	教育実習事前事後指導【26年度生用】			コード	
英語表記					
担当教員名	吉村 高男・福田 みのり			年度	平成26年度
基準年次	3年次	開講期	後期	単位数	1
授業形態	講義・演習	授業形式		履修形態	選択必修
授業概要					
教育実習は、大学での教職科目及び専門科目等で身につけた教育に対する知見を、実際の教育現場で実証する意義ある機会である。授業実践内容だけでなく、生徒に対する人間的な影響力の重大さを認識し、教育実習に対する基本的な心構えや技能を身につけ、実習後の反省と総括から、今後に向けての展望が持てるようにする。					
到達目標					
(事前指導)教育実習にあたって、教育実習生として必要な資質について理解し、教育実習や授業実践についての理解を深め、それらについて自分なりの目標を設定すること。(事後指導)自分が行った教育実践について省察し、自らの優れた点と課題を把握し、今後の展望を持つことができること。					
授業計画					
第1回	(事前指導)教育実習の心構え				
第2回	教育実習の内容・方法				
第3回	望ましい授業の姿(発問、板書、指導案等について)				
第4回	学習指導案の作成方法について				
第5回	学習指導案の具体例について				
第6回	学習指導案の作成				
第7回	学習指導案の評価				
第8回	教育現場における生徒指導・学級経営の在り方				
第9回	(事後指導)教育実習の成果と課題				
第10回	授業実践についての意見交換(1)自己評価				
第11回	授業実践についての意見交換(2)相互評価、意見交換				
第12回	授業実践についての意見交換(3)目指す授業像の在り方				
第13回	生徒指導の成果と課題				
第14回	学級経営の成果と課題				
第15回	まとめ				
評価方法と基準			評価項目と割合(%)		
課題レポートを踏まえ、総合的に評価をする。			出席	授業態度	レポート
					70
				期末試験	30
授業外学習			テキスト、教材		
課題レポート			教科書は使用しない。参考図書を、随時紹介する。		
参考書			受講生へのメッセージ		
毎時間、適切な資料を自作し、配付する。					
キーワード					
教育実習、進路指導、教材研究					